

研究成果報告書：総目次

【A 班】

金 文京（京都大学人文科学研究所）

明末の作家、鄧志謨の創作と出版活動

石塚 晴通（北海道大学大学院文学研究科）

日本印刷文化の起源—百万塔陀羅尼を中心として—

磯部 彰（東北大学東北アジア研究センター）

明代教派系宝巻の出版システム研究—宝巻の施主とその版元をめぐって—

明末清初教派系宝巻の版本について

『中国古代小説総目白話巻（石昌渝編）』解説

井上 進（名古屋大学大学院文学研究科）

明代中期の出版と学術風気

小川 陽一（大東文化大学文学部）

明清の書店・書画骨董店—小説・戯曲資料から—

陳 仲奇（島根県立大学総合政策学部）

文化大革命時期における中国出版事業の一光景—毛沢東に献上された幻の「大字本」の正体について

「弁偽存真」—顧頡剛の疑古的学術思想について

花登 正宏（東北大学大学院文学研究科）

『古今韻会举要小補』の刊行について

明代小学書刊行目録（小学書）初稿

高津 孝（鹿児島大学法文学部人文学科）

増補琉球関係漢籍目録

中川 諭（新潟大学教育人間科学部）

六卷本『三国英雄志伝』について

『三国志平話』と『三分事略』

【B 班】

三浦 秀一（東北大学大学院文学研究科）

清初四書注考二題

岸本 恵実（大阪外国語大学留学生日本語教育センター）

キリシタン版『羅葡日辞書』の原典研究

瀬川 昌久（東北大学東北アジア研究センター）

中国南部の族譜—その多様性と社会的機能に関する考察

関場 武（慶応義塾大学文学部）

早引節用・早引き辞典

住吉 朋彦（慶応義塾大学附属研究所斯道文庫）

『韻府群玉』の版本について—東アジアにおける文物交流の一例—

武内 紹人（神戸市外国語大学外国語学部）

OLD TIBETAN BUDDHIST TEXTS FROM THE POST- TIBETAN IMPERIAL
PERIOD(mid 9 c. to late 10 c.)

Sociolinguistic Implications of the use of Tibetan in East Turkestan from the end
of Tibetan Domination through the Tangut Period (9th-12th c.)

チベットの羊骨占い文書

中央アジア出土のチベット語木簡—その特徴と再利用—

中嶋 隆藏（東北大学大学院文学研究科）

『刻蔵縁起』から窺われる密蔵道開薫事時代の刻蔵事情について

八尾 隆生（広島大学大学院文学研究科歴史文化学講座）

「大南一統志」編纂に関する一考察

「漢喃雑誌」「漢喃研究」総目録—1984-2002—

藍山蜂起と『藍山実録』編纂の系譜—早咲きのヴェトナム「民族主義」—

「大南一統志」写本データ

吉田 忠（東北大学名誉教授）

蘭学関係科学書の出版状況の研究

寺山 恭輔（東北大学東北アジア研究センター）

ロシアにおける中国学、モンゴル学の歩みと資料収集

岩佐 昌暲（九州大学大学院言語文化研究院）

民主化運動期の非公然出版物の文学資料—《沃土》を中心に—

文革期の地方文芸雑誌について

紅衛兵新聞とその詩歌の輪郭

別添：文革期文学雑誌目録（1）、（2）

田村 祐之（姫路獨協大学外国語学部）

『老朴集覧』と『翻訳老乞大』『翻訳朴通事』の成立過程に関する一考察

手塚 恵子（京都学園大学人間文化学部）

民間文学三套集成故事集広西巻の編集に使用された資料本について

永富 青地（早稲田大学理工学部）

尊経閣文庫蔵『新鐫武経七書』について—王守仁の『武経』注釈—

藤田 佳久（愛知大学文学部）

東亜同文書院および東亜同文会による満州関係出版物

山田 健三（信州大学人文学部）

漢訳仏典附載音釈についての基礎的研究

【C 班】

若尾 政希（一橋大学大学院社会学研究科）

近世人の思想形成と書物—軍書と医薬・天文曆書を中心に—

赤尾 栄慶（京都国立博物館学芸課）

古写経—聖なる文字の世界—

泉 武夫（京都国立博物館京都文化資料研究センター）

図像伝播における「唐本」と版本

浅野 裕一（東北大学大学院環境科学研究科）

上博楚簡『容成氏』における禅譲と放伐

上博楚簡『魯邦大旱』における「名」

上博楚簡『魯邦大旱』の刑徳論

上博楚簡『恆先』の道家的特色

黄帝書『十六経』の宇宙生成論

庄垣内 正弘（京都大学大学院文学研究科）

ウイグル語仏典テキスト六種

有澤 晶子（東洋大学文学部）

中国伝統演劇における演技表現の型の形成と展開

中国戯曲における演出構成と祭祀性に関する一考察

档案抄本にみる清宮廷演劇の朔望承応

清代宮廷演劇における月令承応戯

栗野 宏（山形大学工学部機能高分子工学科）

東アジアの初期活版印刷術に関する器物資料の現況

東西活版印刷術における技術思想

池田 証壽（北海道大学大学院文学研究科）

『玉篇』写本・版本の漢字字体規範に関する研究

篆刻万象名義データベースの改訂

院政鎌倉時代の寺院社会における宋版辞書類の流通とその影響に関する研究

図書寮本類聚名義抄と東宮切韻との関係について

河内 利治（大東文化大学文学部書道学科）

中国の書画伝来の一側面～真跡から印刷へ～

佐竹 保子（東北大学大学院文学研究科）

総集『文選』のなかに見える別集の痕跡[1]—奇妙な自称と「奏弾劉整」、および陸善

経本『文選』の価値について—

富田 淳（東京国立博物館文化財部列品課）

東アジア印刷初期における中国の拓本・法帖に関する調査研究

【D 班】

高田 時雄（京都大学人文科学研究所）

カトリック・ミッションの出版と東アジア

原山 煌（桃山学院大学文学部）

福島安正のシベリア単騎旅行をめぐる言説—特に児童雑誌における論調と、その後の
福島の大衆向け言説について—

別添：「満洲国」時代を中心とする「満蒙」関係刊行物の研究

福島安正のシベリア単騎旅行に関する大衆メディアの諸相

日本国内現存『刊行東亜』総目次稿

樋口 康一（愛媛大学法文学部）

モンゴル語仏典の物語ること—その言語学・文献学的価値—

牧野 和夫（実践女子大学文学部）

寛永寺蔵『東叡山輪王寺門跡蔵版本目録』と慶元堂

日本舶載東禅寺版一切経の刊・印・修をめぐる一、二の問題：補遺—東寺蔵宋版一切
経ノ内、『大般若波羅蜜多経』を軸に—

我邦舶載東禅寺版の刷印時期についての一事実 東寺蔵一切経本東禅寺版と本源寺蔵
一切経本東禅寺版の刷印時期

森田 憲司（奈良大学文学部）

社会史資料としての出版

藏中 しのぶ（大東文化大学外国語学部日本語学科）

『和漢朗詠集』絵入り版本「立春」「早春」の詩題と画題

『和漢朗詠集』絵入り版本の版種—貞享元年刊「絵入」と貞享三年刊「絵入頭書」—
「萌え出づる春」の享受と流伝

資料・絵入版本本文対照表

高橋 章則（東北大学大学院文学研究科）

「媒介」の思想史的意義—思想を「媒介」する「モノ」と「人」—

「板本」の「写本」を作るのはなぜか—東北の国学者内池永年を例に—

中見 立夫（東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所）

Mongolia under Qing Rule and Bogdo Khaan's Mongolia, the 18th Century to 1919

西村 浩子（松山東雲女子大学人文学部）

読書行為の痕跡として見た角筆文献—法政大学図書館蔵正岡子規文庫の角筆文献を中
心に—

【E 班】

新宮 学（山形大学人文学部）

陳建『皇明資治通紀』の禁書とその続編出版

岡村 敬二（京都ノートルダム女子大学人間文化学部人間文化学科）

「満洲」「満洲国」出版史年表（稿）

熊本 崇（東北大学大学院文学研究科）

周必大にみる南宋の出版—必大後仕後を中心に—

谷井 俊仁（三重大学人文学部）

清乾隆朝にみる出版の権威性

吉田 公平（東洋大学文学部中国哲学文学科）

朱子の『四書章句集注』のテキスト問題について—『四書集注』論序説—

『論語集注』の中の孔子—『四書集注』論（その二）—

王陽明の「大学古本序」について

王陽明「親民堂記」考

王陽明の『大学問』について—朱子『大学章句』との比較—

王陽明の「稽山書院尊經閣記」について

鎌田柳泓の『中庸首章講義筆記』について

朱子の『中庸章句』について

朱子の『論語集注』の中の人物評論

王陽明の「博約説」について

人物評論集としての『論語』

五代 雄資（財団法人元興寺文化財研究所保存科学センター）

印刷の大衆化と新聞公報—地方における印刷の大衆化と近代印刷の展開—

鶴成 久章（福岡教育大学教育学部）

明代の「登科録」について

寺田 浩明（京都大学大学院法学研究科）

法、例および広義の法—清代法律書分析の新たな枠組み—

【F 班】

鈴木 信昭（富山大学人文学部）

朝鮮後期天主教思想と『鄭鑑録』

朝鮮儒学者李暉光の世界地理認識

朝鮮肅宗三十四年描画入り『坤輿萬國全圖』攷

磯部 祐子（高岡短期大学地域ビジネス学科）

才子佳人小説対東亜各国的影響—『金雲翹伝』和『玉嬌梨』為例—

『2002 年上海・第 2 回中國古代小説國際研討會論文集』解説

中国才子佳人小説の影響—馬琴の場合—

中国民間演劇の再燃

中国民間演劇の現状—紹興の蓮花落・鸚哥班・宝巻を中心に—

關於中国才子佳人小説在東亜伝播的特征

東アジアにおける中国才子佳人小説の影響—『二度梅』と『好逑伝』を中心に—

岸田 文隆（大阪外国語大学外国語学部）

朝鮮司訳院清学書（満洲語学書）の朝鮮語対訳文の資料性

「漂民対話」の朝鮮語—その虚構的側面—

20 世紀世界満学著作提要

三浦 國雄（大東文化大学文学部）

沖縄に傳來した『萬寶全書』

鄭州訪書記（河南図書館学刊）

近代沖縄のある知識人像—陰陽師・吉浜智改の世界—

通書『玉匣記』初探

陳 捷（大学共同利用機関法人人間文化研究機構国文学研究資料館）

増田岳陽と来日した中国知識人との交流について—岳陽と中国人の筆談録『清使筆語』を通して—

【G 班】

石田 義光（東北学院大学文学部）

東北学院大学所蔵曾我部文庫目録—漢籍之部—（稿）

目録の書誌記述の萌芽

古書・古籍資料の二次書誌的把握とその課題

富田 昇（東北学院大学教養学部）

文求堂出版物一覧稿

梶浦 晋（京都大学人文科学研究所附属漢字情報研究センター）

日本現存宋金元版仏典リスト（暫定版）

栗林 均（東北大学東北アジア研究センター）

『華夷訳語』と『元朝秘史』におけるモンゴル語の動詞過去形語尾
=ba/=be,=bi,=bai/=bei を表す漢字について

藤本 幸夫（富山大学人文学部）

日本現存朝鮮古刊本の調査と総合目録の作成

二階堂 善弘（関西大学文学部）

中国古典文献における画像と電子テキスト処理（成果報告書冊子体）

原 正一郎（大学共同利用機関法人人間文化研究機構国文学研究資料館）

ネットワーク統合型データベースによる東アジア資料の共有化に関する調査研究

【総括班】

曾根原 理（東北大学情報シナジーセンター学術情報研究部）

『東照社縁起』の別本二点

【平成 13～14 年度公募班】

藤田高夫（関西大学文学部）

墓葬出土書籍よりみた戦国・秦漢の出版文化―簡牘時代の書籍の形態―

吉田隆英（姫路獨協大学）

紙馬の研究―紙馬と絵馬―

【別冊】

B 班：鱒澤 彰夫（日本大学工学部）

紅衛兵出版物の研究

D 班：大塚 秀高（埼玉大学教養学部）

佐伯文庫旧蔵暨現存書目録（漢籍之部）

F 班：真柳 誠（茨城大学人文学部）

台湾訪書誌 I 故宮博物院所蔵の医薬古典籍(1)～(21)

ソウル大學奎章閣の古醫籍書誌(1)、(2)

G 班：高山 節也（二松学舎大学東アジア学術総合研究所）

漢籍目録編纂における準漢籍の扱いについて（汲古）

中国印譜

諫早市立図書館蔵諫早文庫漢籍目録

多久歴史民族資料館蔵草場家旧蔵漢籍目録

日本現存中国印譜資料稿本

佐伯藩政資料漢籍目録

東京国立博物館蔵漠南書庫印譜目録

松丸東魚舊蔵印譜目録解題

G 班：平川 新（東北大学東北アジア研究センター）

ゴロヴニン事件と若宮丸漂流民の善六

日本近世漂流記の基礎的研究 漂流年表・漂流記目録

G 班：夫馬 進（京都大学大学院文学研究科）／伍 躍（大阪経済法科大学教養部）

中国明清時代における官箴書・公牘書目

G 班：松原 孝俊（九州大学韓国研究センター）

朝鮮本に関する書誌学的データベースの構築

研究協力：長澤 孝三（独立行政法人国立公文書館）

高梁市図書館所蔵古書分類目録

研究協力：山本 仁（文部科学省初等中等教育局）

漢籍目録編纂における準漢籍の扱いについて

東京大学総合図書館所蔵準漢籍目録稿